

東アナトリアのアルメニア遺産を巡る旅 12日間・11泊

カルスからディヤルバクルへ、トルコ東部に残るアルメニア諸王国の史跡や由緒ある修道院、東アナトリアの文化遺産を訪ねる12日間・11泊の旅です。

期間: 12日 11泊

カテゴリー: Turkiye Tours

ツアープログラム

日 1

カルス到着｜東アナトリアへの玄関口（歓迎夕食）

カルス空港で専任のツアーガイドがお迎えし、ホテルへお送りします。到着時刻に応じて、カルスの歴史ある通りをゆっくり歩き、独特の石造建築や街を形づくったさまざまな文化の影響をご覧いただきます。19世紀後半から20世紀初頭にかけて、カルスにはアルメニア系、トルコ系、ロシア系などの人々が暮らし、豊かな建築・文化遺産を残しました。夜は郷土料理を取り入れた歓迎夕食をお楽しみください。カルス泊。

日 2

カルス｜アルメニアの遺産と歴史的建築（朝食・夕食）

朝食後、カルスの歴史と建築遺産を巡ります。まず、バグラトゥニ朝時代のアルメニア建築を今に伝える重要な建造物で、現在はキュンベット・モスクとして知られる10世紀の聖使徒教会を訪ねます。

続いてカルス城へ。街並みや周囲の谷を一望します。石造りの建物が並ぶ通りや19世紀の建築が残る旧市街を散策し、カルス博物館でこの地域の考古学、歴史、文化遺産について理解を深めます。午後は自由時間。ご自身のペースで街をお楽しみください。カルス泊。

日 3

アニ｜失われた中世アルメニアの都（朝食・夕食）

この日は旅の大きな見どころの一つ、古都アニを訪れます。かつてバグラトゥニ朝アルメニア王国の壮麗な首都だったアニは、シルクロード沿いの交易、宗教、建築、文化の重要な中心地として発展しました。

ユネスコ世界遺産に登録されているこの遺跡では、以下の見どころを巡ります。
・著名な建築家トルダトが設計したアニ大聖堂。
・見事な中世のフレスコ画で知られるティグラン・ホネンツの聖グリゴル教会。
・聖救世主教会（スルプ・プルキチ）。
・ガギカシェン教会跡。
・古い城壁と壮大な城門。
・アフリャン川の峡谷とアルメニア国境を見渡す展望地点。

写真撮影や歴史解説、美しい景観を楽しむ時間を十分にとり、ゆっくり見学します。午後、カルスへ戻ります。カルス泊。

日 4

カルスからドウバヤズットへ｜アララト山の麓を訪ねて（朝食・夕食）

朝食後、カルスを出発し、東アナトリアの雄大な風景の中を南へ進み、ドウバヤズットへ向かいます。道中、アルメニアの文化的アイデンティティーや宗教的伝統、地域の歴史と深く結びつくアララト山の眺めをお楽しみください。周囲の平原を見下ろす壮麗な建築群、イシャク・パシャ宮殿を訪れます。宮殿を見学しながら、オスマン、ペルシャ、地元の建築様式がどのように影響を与えたかを学びます。天候が許せば、午後遅くにアララト山のパノラマをご覧いただきます。ドウバヤズット泊。

日 5

ドウバヤズットからヴァンへ｜古のヴァスプラカンの風景（朝食・夕食）

朝食後、ドウバヤズットを出発してヴァンへ。東アナトリアの風景を楽しみながら、ムラディエの滝に立ち寄り、写真撮影と短い休憩の時間をとります。その後、かつてアルメニアのヴァスプラカン王国の重要な拠点だったヴァンへ向かいます。到着後は、市内と湖畔の周辺をゆったりと巡ります。午後は自由時間。ヴァン泊。

日 6

ヴァン｜アルメニアの修道院と古い街（朝食・夕食）

現地の立ち入り状況が許せば、イェディ・キリセの名でも知られる歴史的なヴァラガヴァンク修道院を訪れます。この重要なアルメニアの宗教施設は、かつて地域の信仰と文化に大きな役割を果たしました。続いて古代のヴァン城塞と旧ヴァンの遺構を巡り、この地の歴史に触れます。

ウラルトゥ王国から中世のアルメニア人コミュニティー、さらに後の時代へと重なる街の歴史をたどります。かつてヴァンにあったアルメニア人居住区や宗教施設についても学びます。ホテルへ戻り、夕方以降はゆっくりお過ごしください。ヴァン泊。

日 7

アクダマル島｜聖十字架教会（朝食・夕食）

朝食後、車でゲヴァシュへ向かい、船でヴァン湖を渡ってアクダマル島へ。ヴァスプラカン王ガギク1世の命により建てられた、10世紀の壮麗な聖十字架教会を訪ねます。優れたアルメニア建築と、聖書の物語、宗教的象徴、動物、中世の暮らしの場面を描いた精緻な外壁の石彫を鑑賞します。島内を散策し、ヴァン湖の美しい景観を楽しむ時間も設けます。ガイドがアクダマルの歴史的・宗教的な意義と、アルメニアのキリスト教遺産における重要性を解説します。

船で本土へ戻り、ヴァンへ向かいます。ヴァン泊。

日 8

ヴァンからムシュへ｜ヴァン湖と歴史あるアルメニア文化の地（朝食・夕食）

朝食後、ヴァンを出発し、ヴァン湖の南岸に沿ってタトヴァンへ向かいます。湖と周囲の山々の美しい景色をお楽しみください。この歴史ある地域を抜け、かつてアルメニアの宗教・文化活動の重要な中心地だったムシュへ進みます。時間に余裕があれば、ムシュへ向かう途中でタトヴァンまたはビトリス周辺に短時間立ち寄ります。

到着後、ホテルへ移動し、午後はゆっくりお過ごしください。ムシュ泊。

日 9

ムシュ｜ムシュ平原の聖なる修道院（朝食・夕食）

この日は、歴史あるムシュ平原のアルメニア宗教遺産を巡ります。まずチェンギッリ村近郊にある、グラカヴァンクとも呼ばれるスルプ・カラペト修道院の跡地を訪れます。かつてアルメニアで最も崇敬された修道院の一つで、重要な巡礼地であり信仰の中心でした。元の建物はわずかしか残っていませんが、今も歴史的・文化的な意義を持つ場所です。立ち入り状況と天候が許せば、聖使徒修道院としても知られるスルプ・アラケロツ修道院の遺構へ。これらの修道院の歴史と、アルメニアの文化や信仰に果たした役割を学びます。午後、ムシュへ戻ります。ムシュ泊。

日 10

ムシュからディヤルバクルへ｜歴史あるビトリスと文化が交わるアナトリア（朝食・夕食）

朝食後、ムシュを出発し、ビトリスへ向かいます。起伏に富んだ地形、石造建築、多文化の歴史で知られるこの街を見学します。かつてアルメニア系、クルド系などさまざまな人々が暮らし、地域の豊かな歴史を形づくりました。旧市街を歩き、ビトリス城の眺めを楽しみます。昼食後、南東アナトリアの歴史を語るうえで重要な都市の一つ、ディヤルバクルへ向かいます。到着後、ホテルへ移動します。ディヤルバクル泊。

日 11

ディヤルバクル｜アルメニアとシリア正教の遺産（朝食・お別れの夕食）

この日はディヤルバクルの歴史ある宗教・文化遺産を巡ります。開館状況が許せば、地域に現存する最も重要なアルメニアの宗教建築の一つ、スルプ・ギラゴス・アルメニア教会を訪れます。かつて街の商業、宗教、文化に重要な役割を果たしたアルメニア人コミュニティーについて学びます。続いて旧市街の歴史ある通りを歩き、玄武岩を用いた伝統建築をご覧いただきます。

立ち入りが可能であれば、スルプ・サルキス・アルメニア教会とシリア正教会の聖母マリア教会を訪れます。何世紀にもわたり街を形づくってきた人々の文化や宗教の伝統に触れます。午後は自由時間。ディヤルバクル泊。

日 12

ディヤルバクル｜歴史ある城壁と出発（朝食）

朝食後、ディヤルバクルで最後の見学を楽しみます。ユネスコ世界遺産「ディヤルバクル城塞とヘヴセル庭園の文化的景観」の一部である歴史的な城壁を見学し、その後、ティグリス川に架かる歴史的な十眼橋へ向かいます。

写真撮影や休憩、旅を振り返る自由時間をお過ごしください。フライト時刻に合わせてディヤルバクル空港へお送りします。ツアーサービス終了。

料金

料金	料金についてはお問い合わせください

ホテルプログラム

日	都市	ホテル	星
1	Kars	Cheltikov Hotel	★★★★
2	Kars	Cheltikov Hotel	★★★★
3	Kars	Cheltikov Hotel	★★★★
4	Doğubayazıt	Atlıhan Plus Hotel	★★★★
5	Van	Elite World Van	★★★★★
6	Van	Elite World Van	★★★★★
7	Van	Elite World Van	★★★★★
8	Muş	Grand Hotel	★★★★
9	Muş	Grand Hotel	★★★★
10	Diyarbakır	Anemon Hotel	★★★★
11	Diyarbakır	Anemon Hotel	★★★★

料金に含まれるもの

✓ 添乗員。
✓ 無料Wi-Fiを備えた冷房付きデラックス車での移動。
✓ 日程表に記載の朝食、昼食、夕食。
✓ 日程表に記載のホテルでの宿泊（合計11泊）。
✓ 日程表で料金に含まれると明記された入場料。
✓ 駐車料金、高速道路通行料、現地税。
✓ 食事時に4名につき水1.5 L、車内では1名につき1日0.5 L。
✓ ホテル到着時・出発時の荷物運搬および地元レストランでのチップ。
✓ 2023年1月1日から適用される2％の宿泊税。
✓ 参加者10名以上のグループでは、ツアーマネージャー用のシングルルーム1室が無料。

料金に含まれないもの

- 日程表に記載のない食事、送迎、ツアー、サービス。
- 個人的な費用。
- サービススタッフへのチップ。
- 空港での荷物運搬サービスおよび荷物用カート。